

# 新県立大学設置に関するアンケート調査結果

平成28年6月

長野県総務部県立大学設立準備課



## 目次

I 目的	2ページ
II 高校生への入学意向調査	
1 調査概要	2ページ
2 調査結果	3～13ページ
III 企業・団体等への採用意向調査	
1 調査概要	14ページ
2 調査結果	15～25ページ

(注)「総合マネジメント学部・学科」の名称は、第6回県立大学設立委員会(平成28年3月14日開催)において、「グローバルマネジメント学部・学科」に変更した。

## I 目的

新県立大学の設置に向けて文部科学省に提出する大学設置認可申請書の添付書類である「学生の確保の見通し等を記載した書類」の作成に必要なため、新県立大学の入学者である高校生を対象にアンケート調査を実施し、新県立大学の志願者数及び入学者数の見通し等について把握する。

また、添付書類として必要な「人材需要の動向等を記載した書類」の作成に必要な、新県立大学卒業生の就職先として想定される企業・団体・市町村等を対象にした調査を実施し、新県立大学の卒業生の採用見通し等について把握する。

## II 高校生への意向調査

### 1 調査概要

#### (1) 調査目的

設置年度における進学対象者の入学意向及び新県立大学における学生生活での関心を把握する。

#### (2) 調査対象者

長野県内100校(534学級)に在籍する高校1年生(中等教育学校に在籍する4年生を含む)、総生徒数20,141名。(別紙のとおり)

#### (3) 調査方法

各学校に、生徒数分のアンケート依頼文・新県立大学のリーフレット・アンケート調査票を送付し、取りまとめた返送を依頼。

#### (4) 調査実施期間

平成28年1月12日～平成28年3月8日

#### (5) 回収状況

長野県内100校(534学級)で17,673名の有効回答を得る。  
有効回収率は87.7%となる。

#### (6) 調査委託先

有限会社 エフワイエル(松本市蟻ヶ崎台24-3)

(別紙)

H27 県内高等学校への入学意向アンケート配布部数

No.	高等学校名	全日制 1年 学級数	全日制 1年 生徒数	定時制 多期制 1年 学級数	定時制 多期制 1年 生徒数	総学級数	総生徒数	配布部数 (全員配布)
1	飯山	6	227			6	227	227
2	下高井森林	3	69			3	69	69
3	中野立志館	6	237	1	14	7	251	251
4	中野西	6	242			6	242	242
5	須坂東	6	241			6	241	241
6	須坂	6	243			6	243	243
7	須坂南	7	284			7	284	284
8	北条	3	111			3	111	111
9	長野吉田	7	232	1	23	8	305	305
10	長野	7	232	1	21	8	303	303
11	長野西	7	235			7	235	235
12	長野西中央校	1	27			1	27	27
13	長野商業	6	242	1	26	7	268	268
14	長野東	6	240			6	240	240
15	長野工業	7	284	1	16	8	300	300
16	篠ノ井機械校	1	32			1	32	32
17	長野南	5	201			5	201	201
18	篠ノ井	6	241	1	9	7	250	250
19	更級農業	4	161			4	161	161
20	松代	5	201			5	201	201
21	岡代	7	234			7	234	234
22	岡代南	3	120			3	120	120
23	坂城	4	145			4	145	145
24	上田千曲	7	234	1	12	8	298	298
25	上田	8	325	1	31	9	356	356
26	上田谷谷丘	8	322			8	322	322
27	上田東	8	325			8	325	325
28	丸子修学館	7	230			7	230	230
29	東御清洲			4	132	4	122	122
30	碓氷	3	116			3	116	116
31	碓氷	2	69			2	69	69
32	小諸商業	4	153	1	16	5	174	174
33	小諸	6	233			6	233	233
34	軽井沢	3	96			3	96	96
35	佐久平総合技術	7	234			7	234	234
36	岩村田	5	200			5	200	200
37	野沢北	5	200			5	200	200
38	野沢南	5	204	1	20	6	224	224
39	小海	3	120			3	120	120
40	富士見	3	103			3	103	103
41	茅野	3	116			3	116	116
42	諏訪実業	5	138	1	10	6	208	208
43	諏訪南	6	240			6	240	240
44	諏訪二葉	6	241	1	12	7	253	253
45	下諏訪南陽	5	204			5	204	204
46	岡谷東	4	161			4	161	161
47	岡谷南	5	206			5	206	206
48	岡谷工業	4	168			4	168	168
49	碓氷	4	159			4	159	159
50	瓦輪通修			6	143	6	143	143
51	上伊那農業	4	159			4	159	159
52	高遠	3	110			3	110	110
53	伊那北	6	245			6	245	245
54	伊那南赤ヶ丘	6	245			6	245	245
55	赤穂	5	204	1	16	6	220	220
56	駒ヶ嶺工業	3	120			3	120	120
57	松川	4	160			4	160	160
58	飯田	7	233			7	233	233
59	飯田東	7	233			7	233	233
60	飯田OIDE技術	7	234	2	35	9	319	319
61	下伊那農業	4	160			4	160	160
62	阿智	3	95			3	95	95
63	阿智	3	108			3	108	108
64	藤南	2	54			2	54	54
65	木曽青峰	4	152	1	8	5	160	160
66	墨碓志学館	6	241			6	241	241
67	田川	7	272			7	272	272
68	桂川	4	161			4	161	161
69	松本工業	5	201			5	201	201
70	松本赤ヶ丘	9	362			9	362	362
71	松本奥須ヶ丘	8	324			8	324	324
72	松本深志	8	326			8	326	326
73	松本旭ヶ崎	7	282			7	282	282
74	松本筑摩			5	120	5	120	120
75	明科	4	143			4	143	143
76	豊科	6	240			6	240	240
77	南安養農業	3	123			3	123	123
78	穂高商業	4	163			4	163	163
79	穂田工業	3	113	1	8	4	121	121
80	大町	3	123			3	123	123
81	大町北	3	121			3	121	121
82	白馬	2	69			2	69	69
83	市立長野	4	163			4	163	163
84	長野清康	4	144			4	144	144
85	長野女子	2	79			2	79	79
86	文化長野	6	162			6	162	162
87	長野日大	8	339			8	339	339
88	長野復興	6	197			6	197	197
89	上田西	8	321			8	321	321
90	佐久長峰	10	283			10	283	283
91	ISAIC	2	49			2	49	49
92	東海大三	8	322			8	322	322
93	伊那西	5	190			5	190	190
94	飯田女子	6	221			6	221	221
95	東筑摩南大坂町	8	264			8	264	264
96	松商学園	14	458			14	458	458
97	桐通学園	5	215			5	215	215
98	松本第一	6	272			6	272	272
99	ユクセラン	4	93			4	93	93
100	松本秀峰	2	83			2	83	83
	計	503	19,479	32	662	535	20,141	20,141

2 調査結果(端数調整をしていないため、合計割合が100%にならない場合もある。)

問1. 性別

男性が50.6%、女性が49.4%と、ほぼ同数である。

表1

	回答数	割合
男性	8,944	50.6%
女性	8,729	49.4%
合計	17,673	100.0%

問2. 居住地域

居住地を長野県の10地域で見ると長野地域が25.8%と高く、松本地域(20.4%)、佐久地域(10.2%)、諏訪地域(9.0%)と続いている。

なお、県外の市町村という回答も0.8%ある。

表2

	回答数	割合
長野地域	4,561	25.8%
松本地域	3,612	20.4%
佐久地域	1,796	10.2%
諏訪地域	1,593	9.0%
上伊那地域	1,564	8.8%
上小地域	1,527	8.6%
飯伊地域	1,488	8.4%
中野・飯山地域	707	4.0%
大北地域	494	2.8%
木曾地域	188	1.1%
長野県外の市町村	143	0.8%
合計	17,673	100.0%

問3. 高校卒業後の希望進路

大学への進学希望が54.7%と高く、専門学校進学(19.9%)、就職(15.6%)、短期大学進学(6.4%)と続いている。その他には、未定が245件(1.4%)、海外留学が9件上がっている。

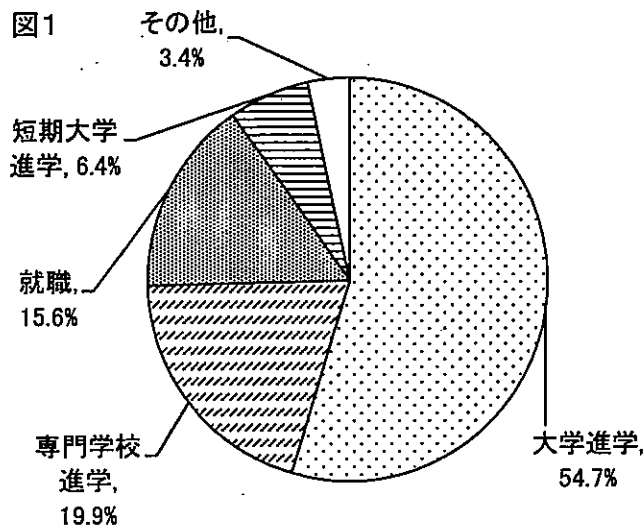


表3

	回答数	割合
大学進学	9,664	54.7%
専門学校進学	3,523	19.9%
就職	2,753	15.6%
短期大学進学	1,135	6.4%
その他	598	3.4%
合計	17,673	100.0%

問4. 進学する大学の所在地についての希望

県外が41.7%、県内が15.8%、県内・県外を問わないが42.4%となっている。

図2

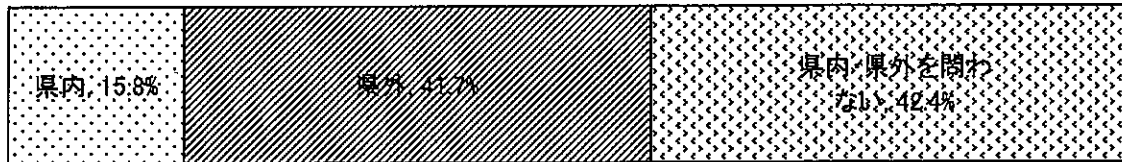


表4

	回答数	割合
県内	1,531	15.8%
県外	4,034	41.7%
県内・県外を問わない	4,099	42.4%
合計	9,664	100.0%

問5. 希望する大学の設置主体

国立が45.8%と高く、公立(13.0%)、私立(11.2%)が続き、設置主体を問わないが30.0%となっている。

図3

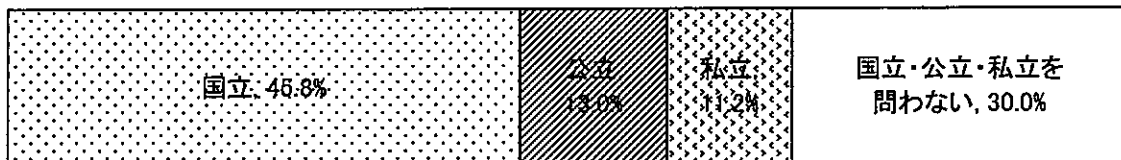


表5

	回答数	割合
国立	4,430	45.8%
公立	1,257	13.0%
私立	1,079	11.2%
国立・公立・私立を問わない	2,898	30.0%
合計	9,664	100.0%

問6. 進学を希望する大学の学問・学科(第1希望)

第1希望では、工学関係が10.5%と人気があり、看護学・保健学関係(9.7%)、医学・歯学・薬学関係(9.4%)、商学・経済学・経営学関係(8.2%)と続いている。

図4

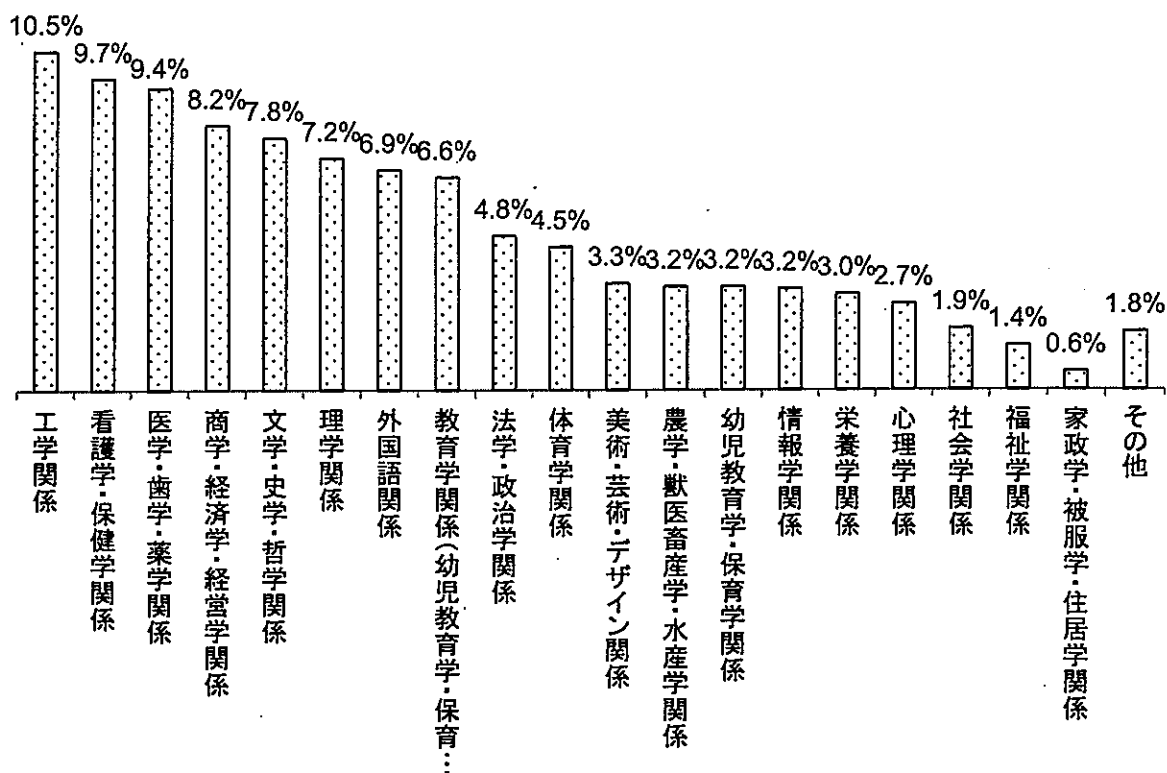


表6-1

希望する学問・学科	回答数	割合
工学関係	1,018	10.5%
看護学・保健学関係	936	9.7%
医学・歯学・薬学関係	907	9.4%
商学・経済学・経営学関係	795	8.2%
文学・史学・哲学関係	758	7.8%
理学関係	697	7.2%
外国語関係	662	6.9%
教育学関係(幼児教育学・保育学を除く)	640	6.6%
法学・政治学関係	465	4.8%
体育学関係	431	4.5%
美術・芸術・デザイン関係	322	3.3%
農学・獣医畜産学・水産学関係	312	3.2%
幼児教育学・保育学関係	312	3.2%
情報学関係	305	3.2%
栄養学関係	290	3.0%
心理学関係	261	2.7%
社会学関係	186	1.9%
福祉学関係	135	1.4%
家政学・被服学・住居学関係	56	0.6%
その他	176	1.8%
合計	9,664	100.0%



問6. 進学を希望する大学の学問・学科(第2希望)

第2希望では、理学関係が8.3%となっており、商学・経済学・経営学関係(7.1%)、工学関係(6.9%)、文学・史学・哲学関係(6.7%)と続いている。

図5

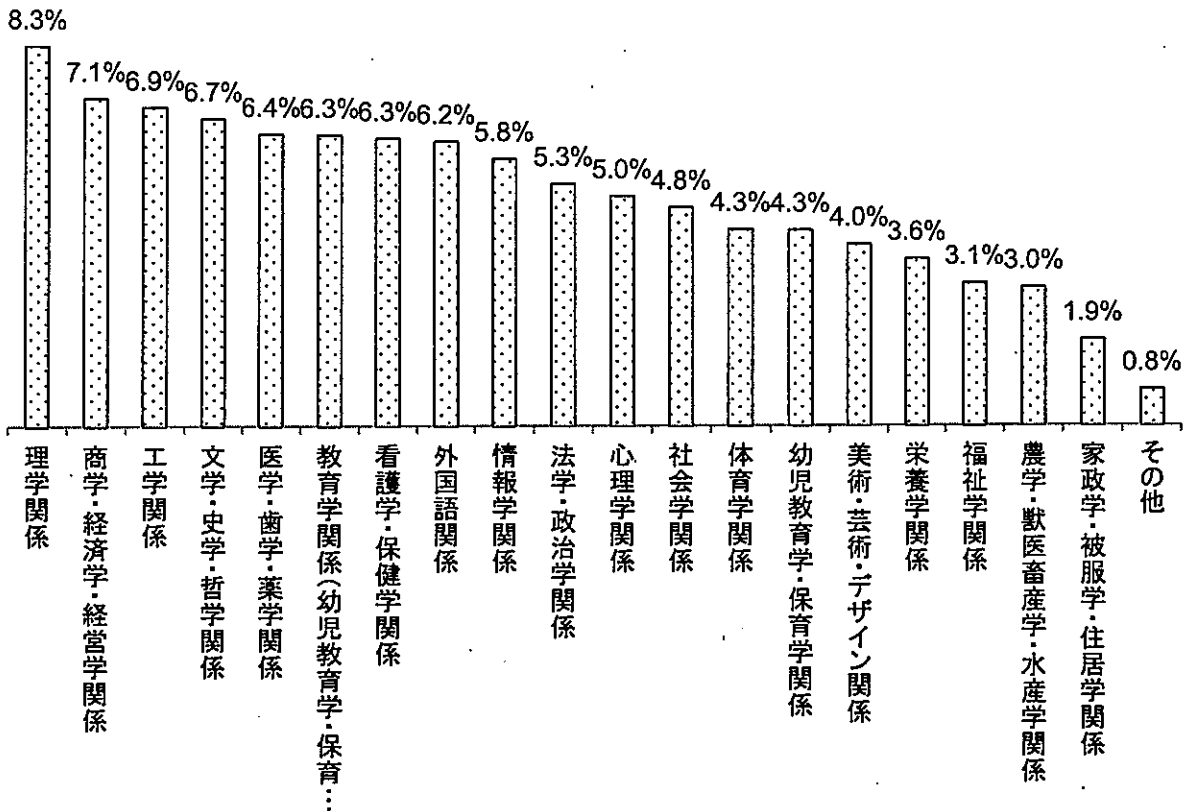


表6-2

希望する学問・学科	回答数	割合
理学関係	774	8.3%
商学・経済学・経営学関係	668	7.1%
工学関係	649	6.9%
文学・史学・哲学関係	626	6.7%
医学・歯学・薬学関係	595	6.4%
教育学関係(幼児教育学・保育学関係を除く)	592	6.3%
看護学・保健学関係	585	6.3%
外国語関係	579	6.2%
情報学関係	544	5.8%
法学・政治学関係	493	5.3%
心理学関係	468	5.0%
社会学関係	445	4.8%
体育学関係	401	4.3%
幼児教育学・保育学関係	399	4.3%
美術・芸術・デザイン関係	370	4.0%
栄養学関係	341	3.6%
福祉学関係	291	3.1%
農学・獣医畜産学・水産学関係	282	3.0%
家政学・被服学・住居学関係	176	1.9%
その他	74	0.8%
合計	9,352	100.0%

問6. 進学を希望する大学の学問・学科(第3希望)

第3希望では心理学関係が8.3%となっていて、理学関係(7.1%)、情報学関係(6.6%)、社会学関係(6.3%)と続いている。

図6

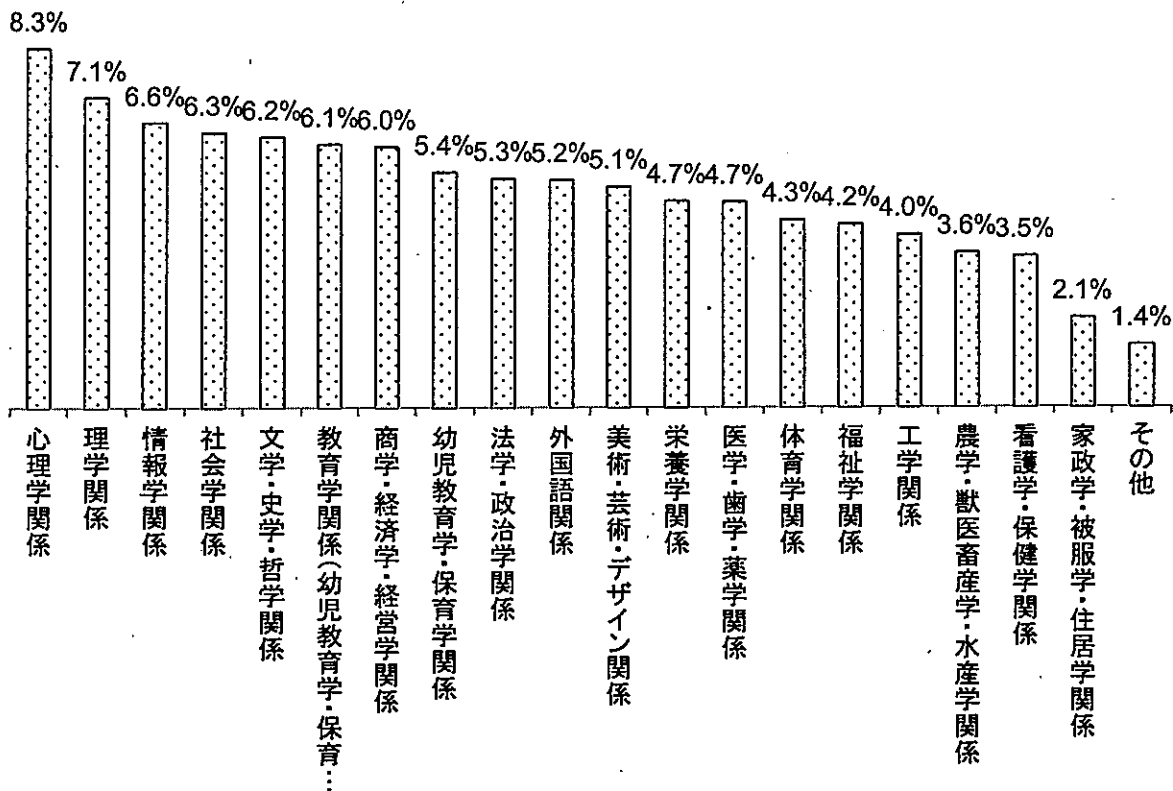


表6-3

希望する学問・学科	回答数	割合
心理学関係	745	8.3%
理学関係	643	7.1%
情報学関係	591	6.6%
社会学関係	570	6.3%
文学・史学・哲学関係	561	6.2%
教育学関係(幼児教育学・保育学関係を除く)	546	6.1%
商学・経済学・経営学関係	541	6.0%
幼児教育学・保育学関係	488	5.4%
法学・政治学関係	475	5.3%
外国語関係	472	5.2%
美術・芸術・デザイン関係	458	5.1%
栄養学関係	428	4.7%
医学・歯学・薬学関係	426	4.7%
体育学関係	389	4.3%
福祉学関係	380	4.2%
工学関係	358	4.0%
農学・獣医畜産学・水産学関係	321	3.6%
看護学・保健学関係	314	3.5%
家政学・被服学・住居学関係	186	2.1%
その他	130	1.4%
合計	9,022	100.0%

その他として、音楽・演劇などの芸能関係、観光関係などが上がっている。

問7.「新県立大学」への入学希望について

わからないが44.0%と最も高く、入学を希望しないが39.7%、受験先の候補の一つとして考えるが14.4%、入学を希望するが1.9%となっている。

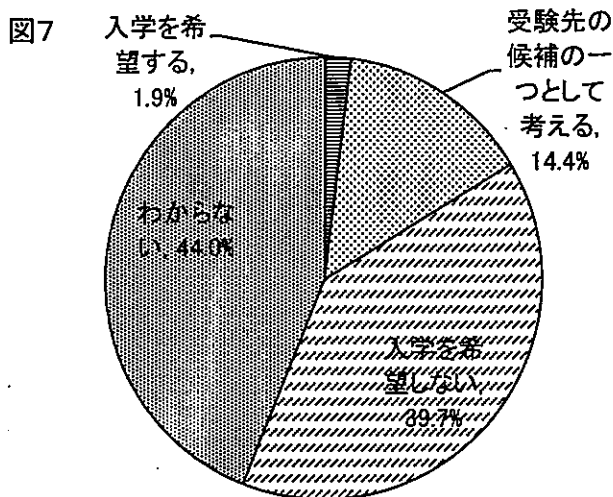


表7

入学希望の有無	回答数	割合
入学を希望する	186	1.9%
受験先の候補の一つとして考える	1,395	14.4%
入学を希望しない	3,835	39.7%
わからない	4,248	44.0%
合計	9,664	100.0%

問8-1. 入学を希望する、受験先の候補の一つとして考える者の希望する学科

希望する学科として総合マネジメント学科が54.0%と最も高く、食健康学科(23.8%)、こども学科(22.2%)と続いている。

図8-1

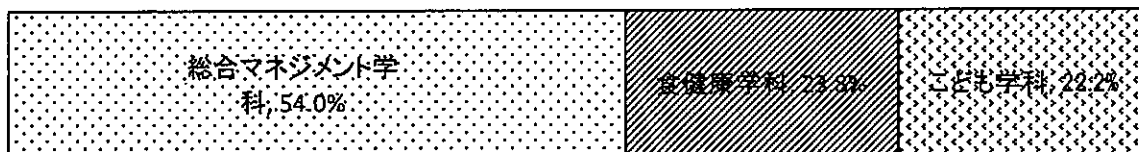


表8-1

希望する学科	回答数	割合
総合マネジメント学科	853	54.0%
食健康学科	377	23.8%
こども学科	351	22.2%
合計	1,581	100.0%

問8-2. 入学を希望する理由(2つまでの複数回答、N=1,581)

入学希望の理由として、県内にできる大学だからが48.3%、公立大学だからが43.3%、興味のある学問分野があるからが39.2%となっている。

その他の理由として、納付金等が安い、自宅から近いなどがある。

図8-2

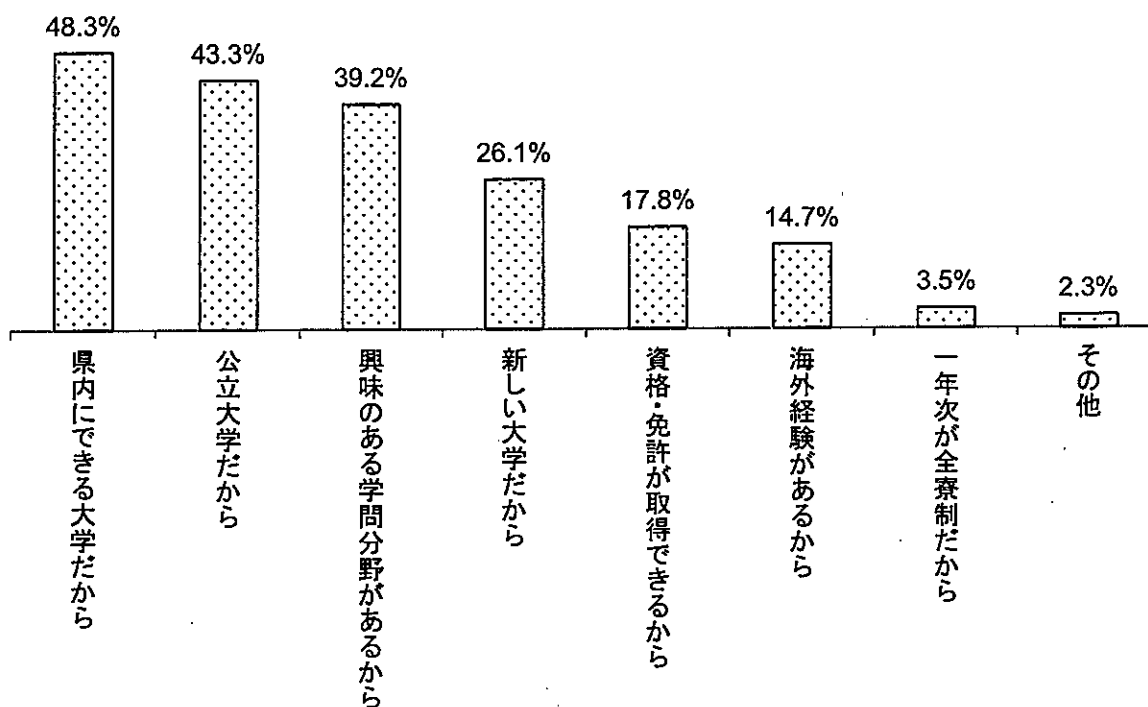


表8-2

入学希望の理由	回答数	割合
県内にできる大学だから	763	48.3%
公立大学だから	685	43.3%
興味のある学問分野があるから	619	39.2%
新しい大学だから	412	26.1%
資格・免許が取得できるから	281	17.8%
海外経験があるから	232	14.7%
一年次が全寮制だから	55	3.5%
その他	36	2.3%

問8-3. 「新県立大学」で学生生活を送るうえでの関心度

とても関心があるでは就職・進学をサポートが60.7%と最も高く、とても関心がある・関心があるの合計では、就職・進学をサポート、資格・免許取得のサポート、学習・生活のサポートが8割を超えている。

図8-3

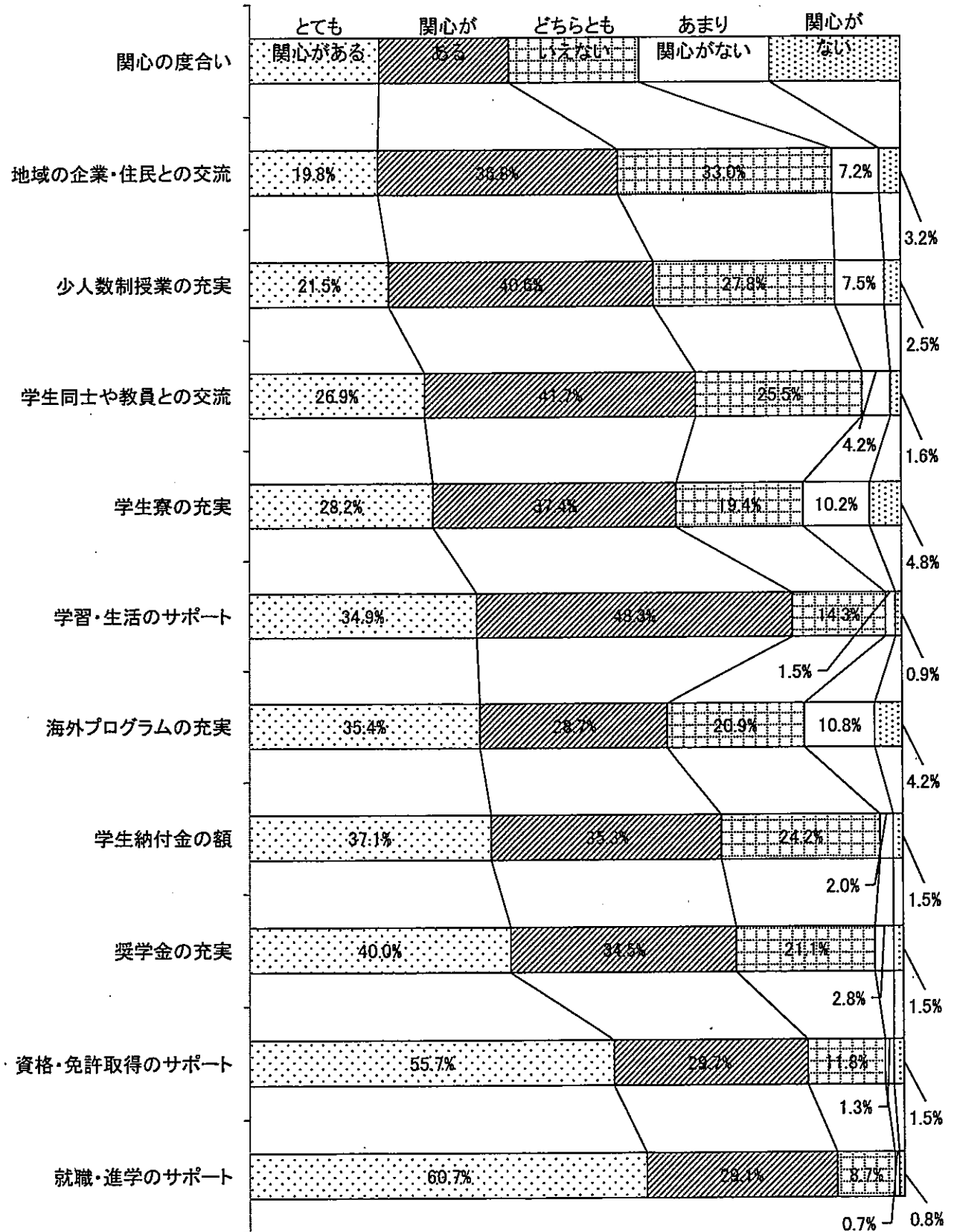


表8-3

	とても関 心がある	関心がある	どちらとも いえない	あまり関心 がない	全く関心が ない	合計
地域の企業・住民との交流	313 19.8%	582 36.8%	521 33.0%	114 7.2%	51 3.2%	1,581 100.0%
少人数制授業の充実	340 21.5%	642 40.6%	440 27.8%	119 7.5%	40 2.5%	1,581 100.0%
学生同士や教員との交流	426 26.9%	659 41.7%	403 25.5%	67 4.2%	26 1.6%	1,581 100.0%
学生寮の充実	446 28.2%	591 37.4%	306 19.4%	162 10.2%	76 4.8%	1,581 100.0%
学習・生活のサポート	552 34.9%	764 48.3%	226 14.3%	24 1.5%	15 0.9%	1,581 100.0%
海外プログラムの充実	559 35.4%	454 28.7%	331 20.9%	171 10.8%	66 4.2%	1,581 100.0%
学生納付金の額	586 37.1%	558 35.3%	382 24.2%	32 2.0%	23 1.5%	1,581 100.0%
奨学金の充実	633 40.0%	546 34.5%	334 21.1%	45 2.8%	23 1.5%	1,581 100.0%
資格・免許取得のサポート	880 55.7%	469 29.7%	187 11.8%	21 1.3%	24 1.5%	1,581 100.0%
就職・進学をサポート	960 60.7%	460 29.1%	138 8.7%	11 0.7%	12 0.8%	1,581 100.0%

## 問9-1. 食健康学科に入学を希望する者の管理栄養士国家資格の取得希望

管理栄養士国家資格の取得を希望するが57.8%であり、一応取得を希望するを合わせると84.3%となっている。

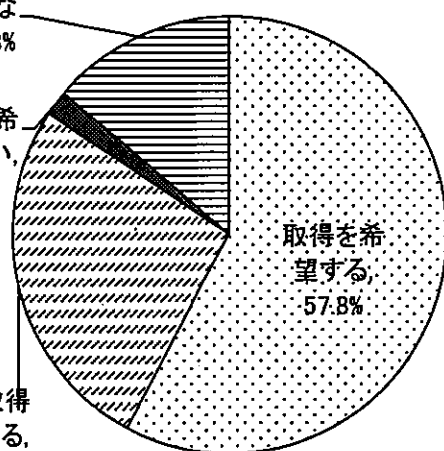
図9-1  
わからない、13.8%取得を希  
望しない、  
1.9%一応取得  
を考える、  
26.5%

表9-1

資格取得について	回答数	割合
取得を希望する	218	57.8%
一応取得を考える	100	26.5%
取得を希望しない	7	1.9%
わからない	52	13.8%
合計	377	100.0%

問9-2. 食健康学科に入学を希望する者の栄養教諭一種免許の取得希望

栄養教諭一種免許の取得については、取得を希望するが30.2%、一応取得を考えるが32.1%である。続いて、取得を希望しないが9.0%、わからないが28.6%となっている。

図9-2

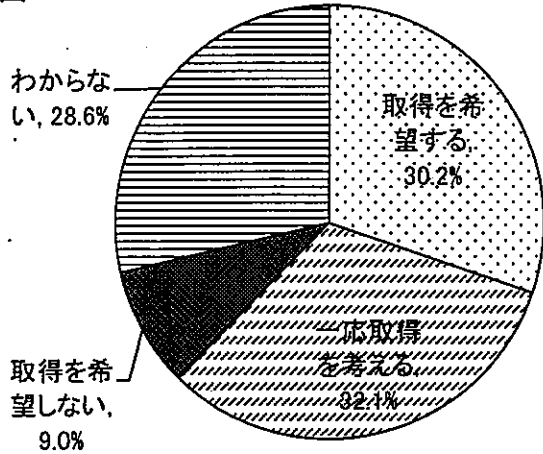


表9-2

資格取得について	回答数	割合
取得を希望する	114	30.2%
一応取得を考える	121	32.1%
取得を希望しない	34	9.0%
わからない	108	28.6%
合計	377	100.0%

問10. こども学科に入学を希望する者の保育士及び幼稚園教諭一種免許の取得希望

※長野県内の保育士・幼稚園教諭の8割が両方の資格・免許を保持している。

取得を希望するが69.2%、一応取得を考えるが18.8%と、合計で88%となっている。

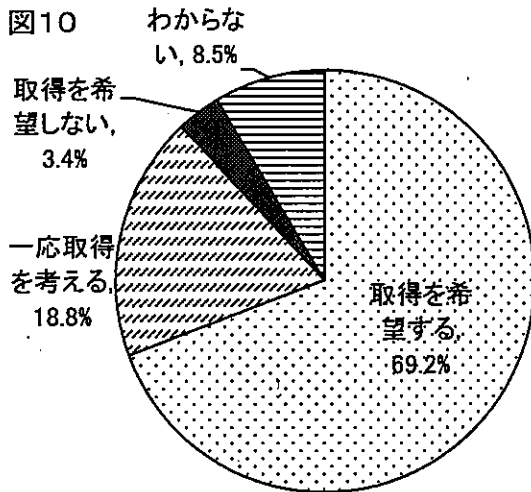


表10

資格取得について	回答数	割合
取得を希望する	243	69.2%
一応取得を考える	66	18.8%
取得を希望しない	12	3.4%
わからない	30	8.5%
合計	351	100.0%

問11. 「新県立大学」についての意見・要望

新県立大学に対する期待の意見が多数あったものの、「1年次の全寮制の理由がわからない。」、「海外プログラムでは、具体的にどのようなことをするのか?」、「総合マネジメント学部の内容をもう少し具体的にわかりやすく教えてほしい。」などの意見もあった。

### Ⅲ 企業・団体等への意向調査

#### 1 調査概要

##### (1) 調査目的

長野県内の企業・団体・市町村を対象として、近年の職員採用状況、新県立大学卒業生の採用意向、新県立大学で育成しようとしている人材への関心度など、卒業後の進路や就職の見通しについて把握する。

##### (2) 調査対象

長野県内の企業・事業所から1,280箇所、特定給食施設・私立保育園・私立幼稚園・児童福祉施設から643箇所を抽出し、併せて県内全市町村役場(77自治体)を対象とし、総数は2,000箇所。

H27 新県立大学 卒業生の採用意向に関するアンケート調査 配布部数

区 分	配 布 先	配布部数
3学科共通	県内市町村役場(人事・採用担当課)(悉皆)	77
総合マネジメント学科関係 (定員170人)	県内企業・事業所(経済センサスデータから抽出)	1,170
	財団法人・社団法人(経済センサスデータから抽出)	
食健康学科関係 (定員30人)	特定給食施設(病院・福祉施設・学校等)(悉皆)	583
	食料品製造業事業所(経済センサスデータから抽出)	100
	管理栄養士派遣会社(県短卒業生の就職先等から抽出)	10
こども学科関係 (定員40人)	県内市町村役場(公立保育園・公立幼稚園)(悉皆)	(77)
	私立保育園(県短卒業生の就職先等から抽出)	20
	私立幼稚園(県短卒業生の就職先等から抽出)	20
	児童福祉施設(県短卒業生の就職先等抽出)	20
合 計		2,000

※経済センサスデータの利用の際に、県短卒業生の就職先も加味して抽出する。

##### (3) 調査方法

対象先へアンケート依頼文・新県立大学のリーフレット・アンケート調査票を送付し、返送を依頼。

##### (4) 調査実施期間

平成28年1月12日～平成28年3月8日

##### (5) 回収状況

企業・団体が810箇所及び77市町村で、887箇所の有効回答を得る。  
有効回収率は44.4%となる。

##### (6) 調査委託先

有限会社 エフワイエル(松本市蟻ヶ崎台24-3)



## 2 調査結果

### 問1. 法人形態(設置主体)

株式会社が49.0%と割合が高く、社会福祉法人(23.0%)、地方公共団体(11.6%)、医療法人(5.4%)と続いている。

なお、合名会社・合資会社・合同会社はなく、その他として、協同組合・有限会社が上がっている。

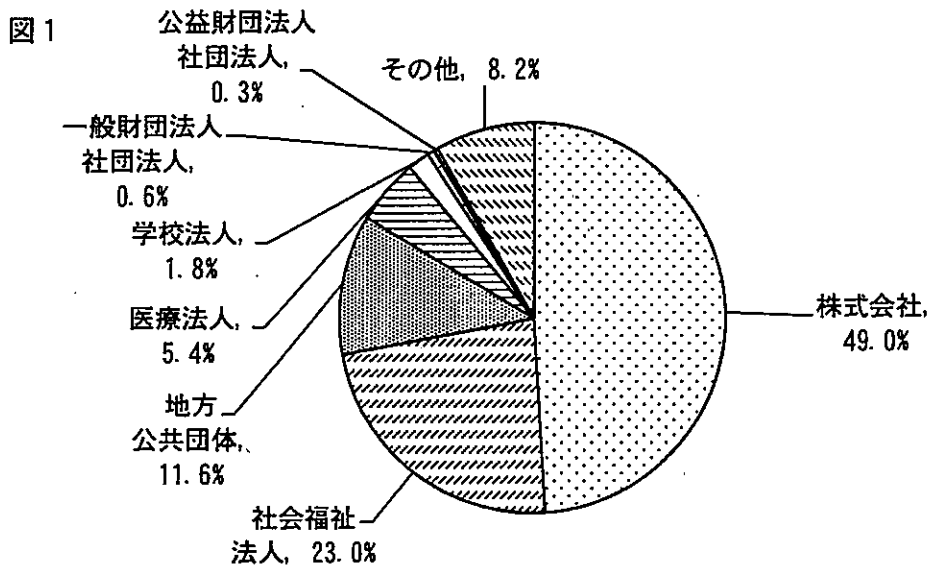


表1 法人形態(設置主体)

株式会社	社会福祉法人	地方公共団体	医療法人	学校法人	一般財団法人 社団法人	公益財団法人 社団法人	その他	合計
435	204	103	48	16	5	3	73	887
49.0%	23.0%	11.6%	5.4%	1.8%	0.6%	0.3%	8.2%	100.0%

### 問2. 本社・本部等の所在地について

本社・本部等の所在地では長野地域が26.3%と最も高い割合で、次いで松本地域(14.8%)となっており、佐久地域(9.2%)、飯伊地域(8.9%)、上小地域(8.8%)、上伊那地域(8.7%)が続いている。

表2 本社・本部等所在地

長野地域	松本地域	佐久地域	飯伊地域	上小地域	上伊那地域
233	131	82	79	78	77
26.3%	14.8%	9.2%	8.9%	8.8%	8.7%

諏訪地域	中野・飯山地域	大北地域	木曾地域	長野県外	合計
68	25	20	15	79	887
7.7%	2.8%	2.3%	1.7%	8.9%	100.0%

問3. 業種

業種では医療・福祉・健康サービス業が36.2%と高い割合で、公務(8.9%)、機械・精密機器製造業(8.2%)、その他製造業(7.4%)と続いている。なお、公務には77市町村が含まれており、その他として、運輸・倉庫業、人材派遣業、各種メンテナンス業、ブライダル業が上がっている。

表3 業種

医療・福祉・健康サービス業	公務	機械・精密機器製造業	その他の製造業	情報・電子機器製造業	食料品製造業	観光・余暇サービス業	教育、子育て、学習支援業	輸送機器製造業
321	79	73	66	39	36	29	27	25
36.2%	8.9%	8.2%	7.4%	4.4%	4.1%	3.3%	3.0%	2.8%

建設業	情報通信サービス業	小売業	金融・保険・証券業	その他の卸売業	飲食料品卸売業	農業・林業	化学製品卸売業	出版・印刷業
21	16	11	10	8	6	5	5	4
2.4%	1.8%	1.2%	1.1%	0.9%	0.7%	0.6%	0.6%	0.5%

機械機器卸売業	建設関連卸売業	その他	合計
2	1	103	887
0.2%	0.1%	11.6%	100.0%

問4. 管理栄養士資格保持者がいる事業所の種類

管理栄養士資格保持者がいる事業所等は全体の41.7%の370箇所、その内訳では老人福祉施設が35.7%と最も高く、病院(15.9%)、その他の社会福祉施設(14.1%)、食品関連企業(5.7%)と続いている。なお、その他には50市町村が含まれている。

図2

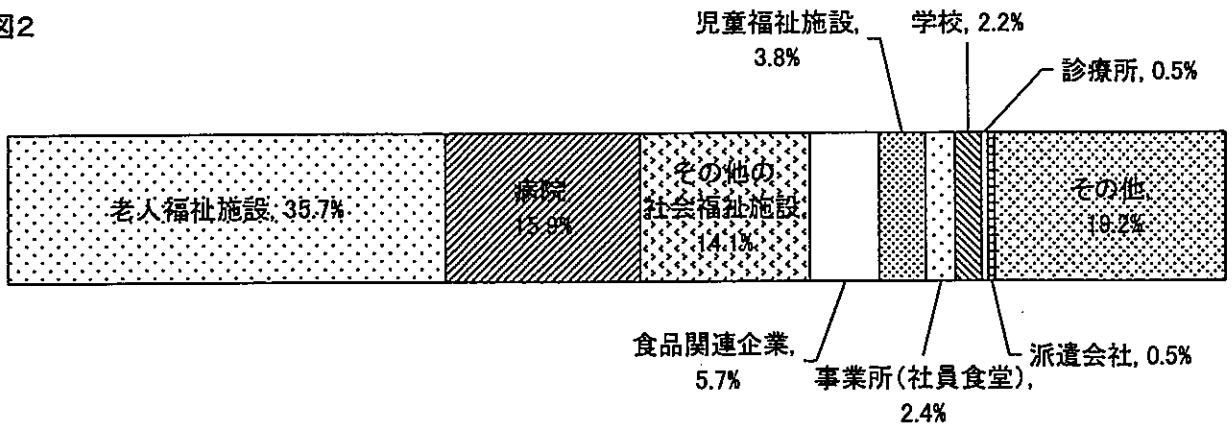


表4 管理栄養士資格を所持する職員がいる企業・団体等の内訳

老人福祉施設	病院	その他の社会福祉施設	食品関連企業	児童福祉施設	事業所(社員食堂)	学校	診療所	派遣会社	その他	合計
132	59	52	21	14	9	8	2	2	71	370
35.7%	15.9%	14.1%	5.7%	3.8%	2.4%	2.2%	0.5%	0.5%	19.2%	100.0%

問5. 保育士または幼稚園教諭資格保持者がいる事業所の種類

保育士または幼稚園教諭資格保持者がいる事業所等は全体の27.0%の239箇所、その内訳ではその他福祉施設が31.8%と高い割合を示し、児童福祉施設(6.7%)、保育園(4.6%)、幼稚園(2.9%)と続いている。

なお、その他には77市町村のほか、病院などが上がっている。

図3

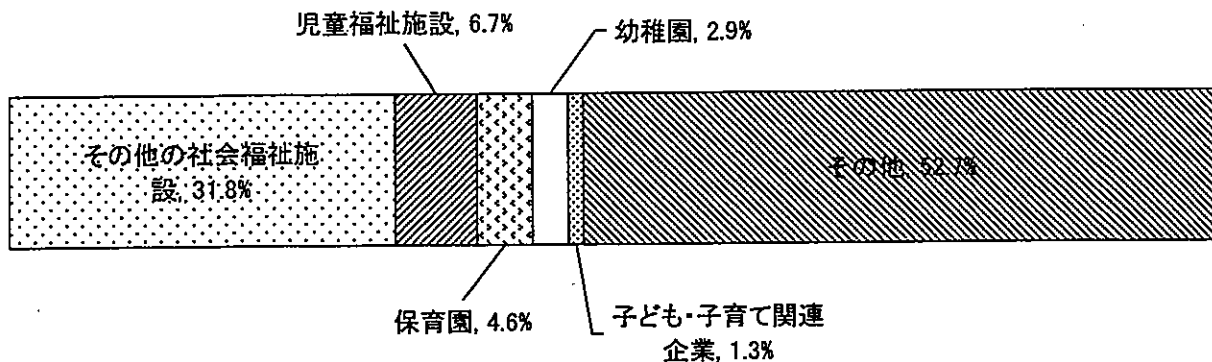


表5 保育士または幼稚園教諭資格を所持する職員がいる企業・団体等の内訳

その他の社会福祉施設	児童福祉施設	保育園	幼稚園	子ども・子育て関連企業	その他	合計
76	16	11	7	3	126	239
31.8%	6.7%	4.6%	2.9%	1.3%	52.7%	100.0%

問6. 平成28年1月1日における従業員規模(常勤職員のみ)

回答の企業・団体等での従業員規模は、50人～99人のところが27.7%と高い割合で、100人～99人(21.6%)、300人以上(16.5%)と続いている。

なお、77市町村は含まれていない。

図4

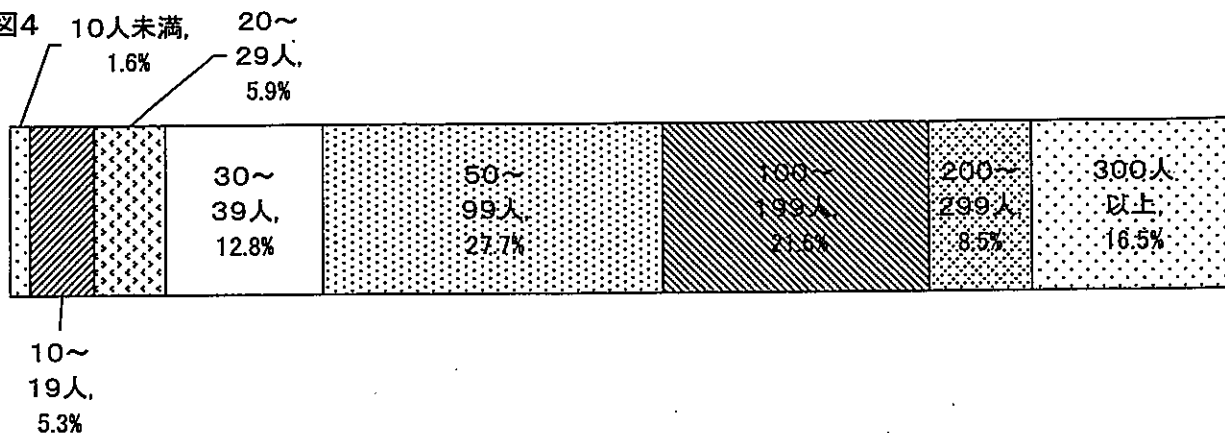


表6 従業員規模(平成28年1月1日現在の常勤職員)

10人未満	10～	20～	30～	50～	100～	200～	300人以上	合計
13	43	48	104	224	175	69	134	810
1.6%	5.3%	5.9%	12.8%	27.7%	21.6%	8.5%	16.5%	100.0%

問7. 総合マネジメント学科の卒業生の採用について

総合マネジメント学科についての採用意欲は他の学科に比べて高く、積極的に採用したい(15.6%)、一応採用を考える(15.8%)、状況によっては採用を考える(39.0%)となっており、合計で7割を超えている。また、採用予定数においては1人という回答が21.2%と高くなっている。

なお、その他の意見として、本部一括採用や採用試験によるとの回答が上がっている。

図5

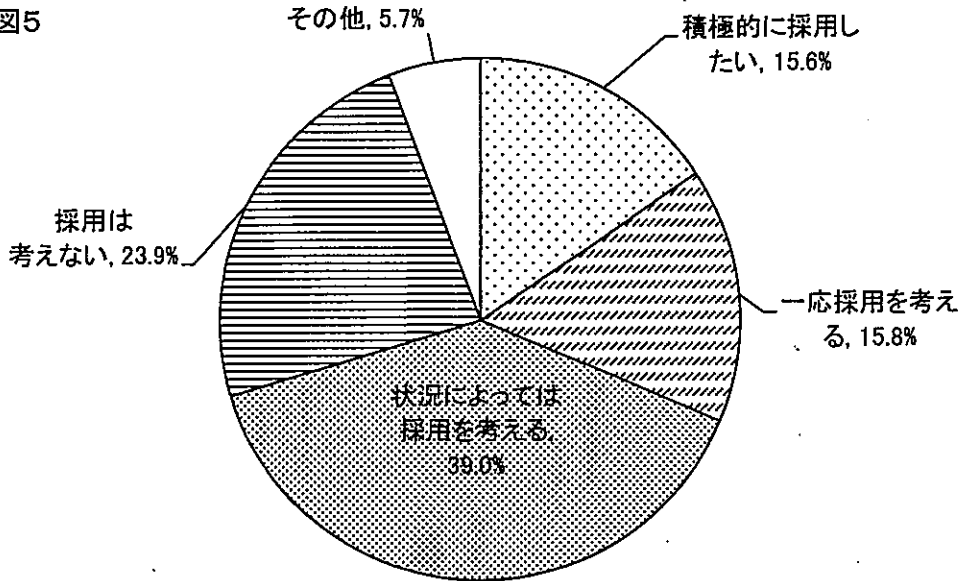


図6

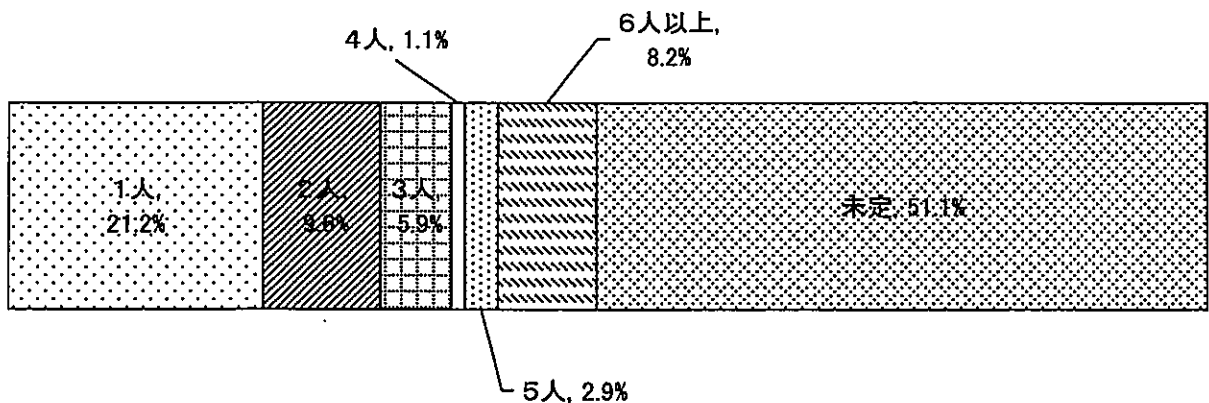


表7 総合マネジメント学科

積極的に採用したい	一応採用を考える	状況によっては採用を考える	採用は考えない	その他	合計
138	140	346	212	51	887
15.6%	15.8%	39.0%	23.9%	5.7%	100.0%

採用を考える場合の毎年の採用予定数(常勤職員)

1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	未定	合計
132	60	37	7	18	51	319	624
21.2%	9.6%	5.9%	1.1%	2.9%	8.2%	51.1%	100.0%

問8. 食健康学科の卒業生の採用について

食健康学科では、積極的に採用したい(7.3%)、一応採用を考える(9.9%)、状況によっては採用を考える(38.4%)となっており、合計で5割を超えている。

また、採用予定数が1人という回答は133箇所、26.9%である。

なお、その他の意見として、本部一括採用や採用試験によるとの回答が上がっている。

図7

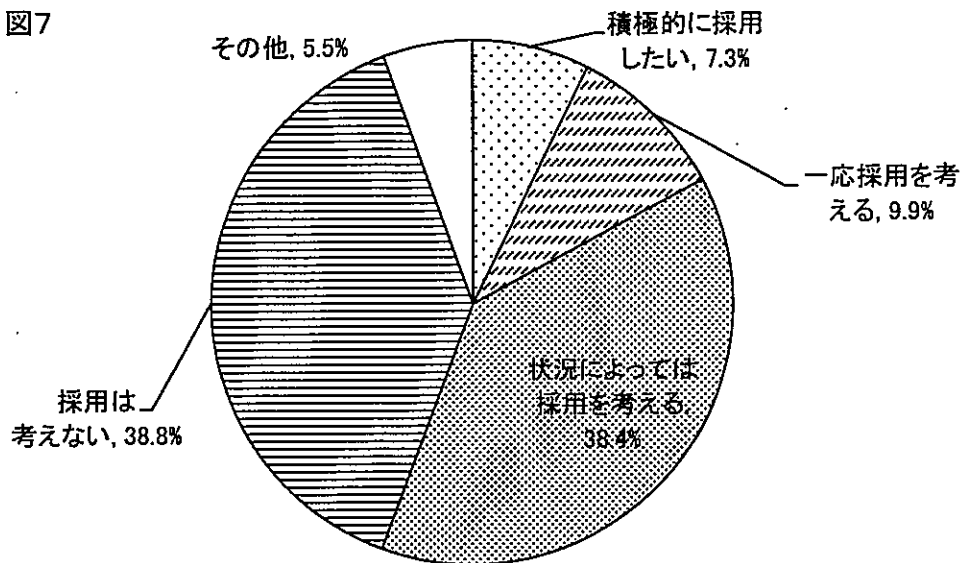


図8

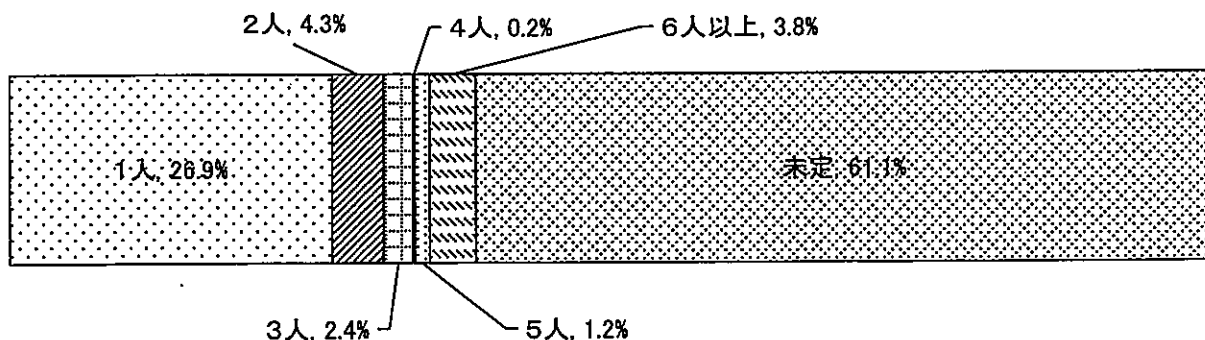


表8 食健康学科

積極的に採用したい	一応採用を考える	状況によっては採用を考える	採用は考えない	その他	合計
65	88	341	344	49	887
7.3%	9.9%	38.4%	38.8%	5.5%	100.0%

採用を考える場合の毎年の採用予定数(常勤職員)							
1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	未定	合計
133	21	12	1	6	19	302	494
26.9%	4.3%	2.4%	0.2%	1.2%	3.8%	61.1%	100.0%

問9. こども学科の卒業生の採用について

こども学科では、積極的に採用したい(5.5%)、一応採用を考える(8.2%)、状況によっては採用を考える(26.0%)となっており、合計は4割弱となっている。

また、採用予定数が1人という回答は67箇所、19.0%である。

なお、その他の意見として、本部一括採用や採用試験によるとの回答が上がっている。

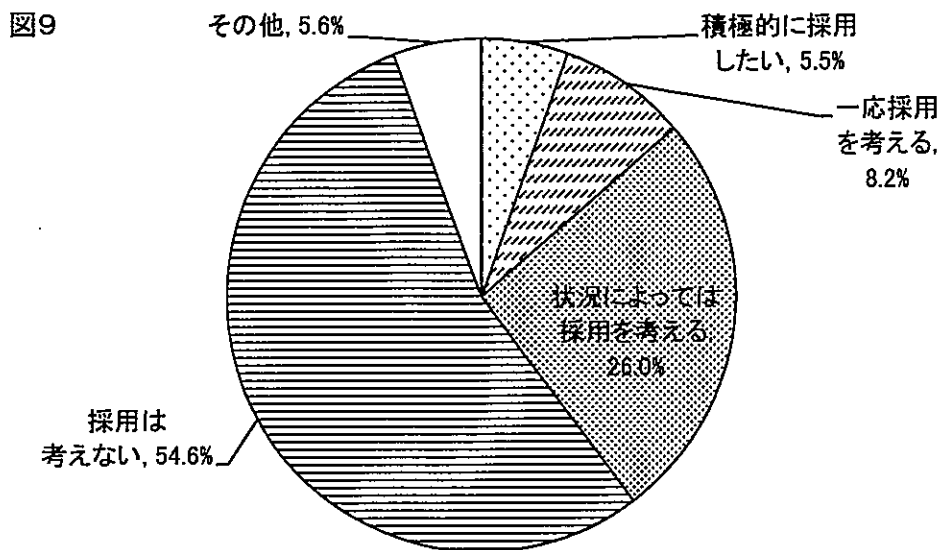


図10

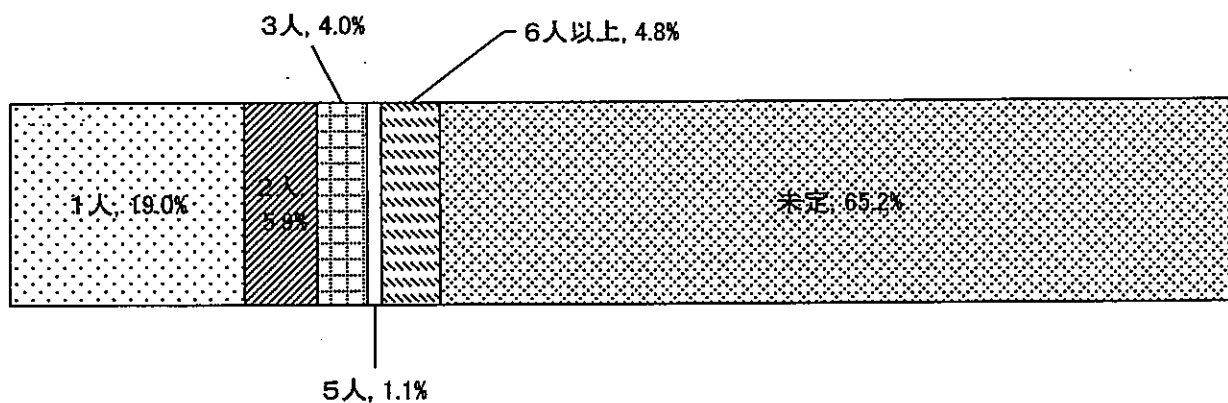


表9 こども学科

積極的に採用したい	一応採用を考える	状況によっては採用を考える	採用は考えない	その他	合計		
49	73	231	484	50	887		
5.5%	8.2%	26.0%	54.6%	5.6%	100.0%		

採用を考える場合の毎年の採用予定数(常勤職員)							
1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	未定	合計
67	21	14	0	4	17	230	353
19.0%	5.9%	4.0%	0.0%	1.1%	4.8%	65.2%	100.0%

問10.「新県立大学」で育成しようとしている人材像についての関心度

とても関心がある人材像では、コミュニケーション能力・社会性がある人材(51.0%)が高く、自主性・積極性がある人材(49.2%)、課題を発見でき、解決に取り組むことができる人材(48.5%)と続いている。また、とても関心がある・関心があるの合計でも三項目の割合が高く、組織を動かして物事を変えていくマネジメント力・リーダーシップがある人材、新たな発想でイノベーションを創出することができる人材の関心度も8割を超えている。

図11

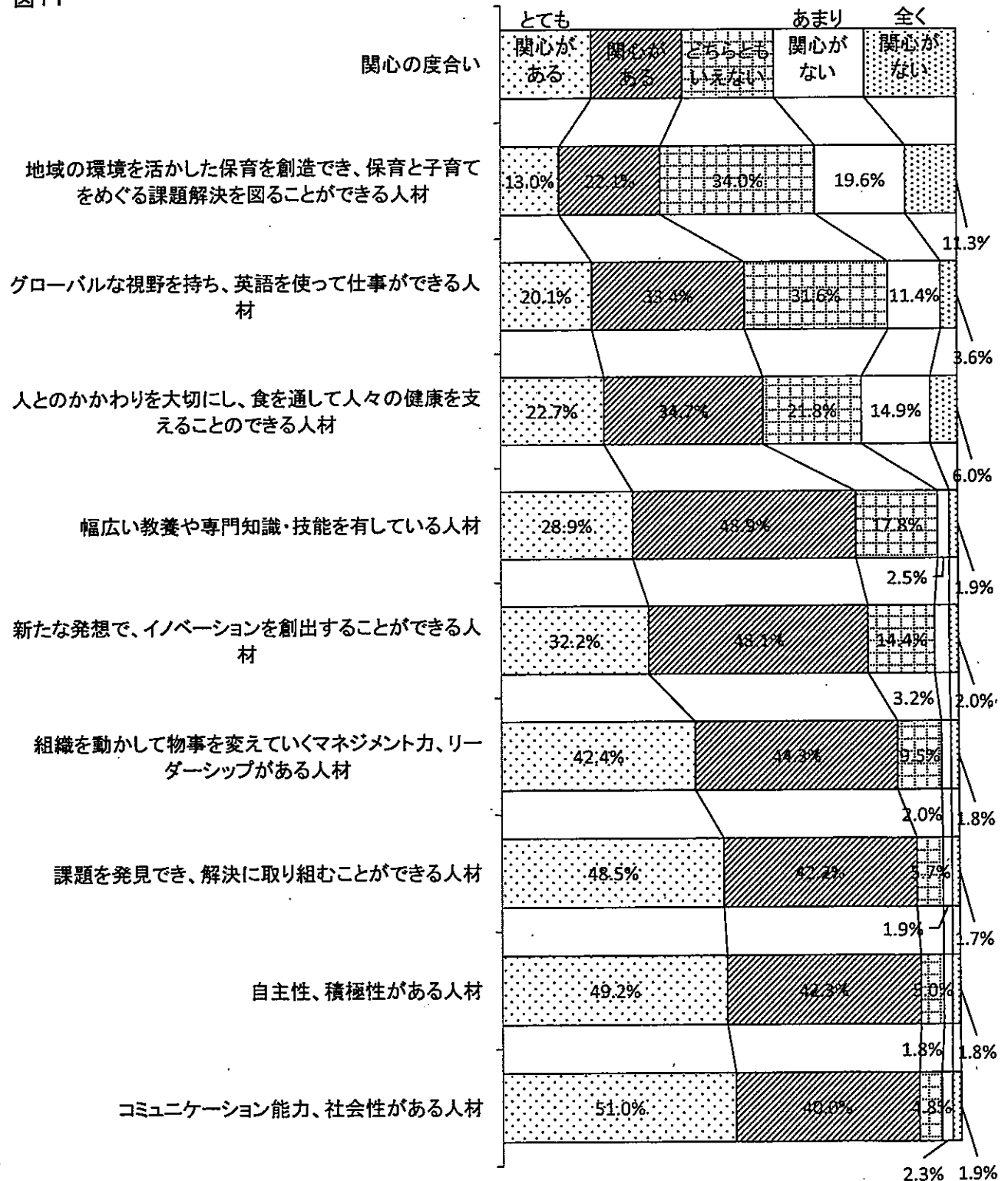


表10 人材像についての関心度

関心の度合い	とても関心がある	関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	全く関心がない	合計
コミュニケーション能力、社会性がある人材	452	355	43	20	17	887
	51.0%	40.0%	4.8%	2.3%	1.9%	100.0%
自主性、積極性がある人材	436	375	44	16	16	887
	49.2%	42.3%	5.0%	1.8%	1.8%	100.0%
課題を発見でき、解決に取り組むことができる人材	430	374	51	17	15	887
	48.5%	42.2%	5.7%	1.9%	1.7%	100.0%
組織を動かして物事を変えていくマネジメント力、リーダーシップがある人材	376	393	84	18	16	887
	42.4%	44.3%	9.5%	2.0%	1.8%	100.0%
新たな発想で、イノベーションを創出することができる人材	286	427	128	28	18	887
	32.2%	48.1%	14.4%	3.2%	2.0%	100.0%
幅広い教養や専門知識・技能を有している人材	256	434	158	22	17	887
	28.9%	48.9%	17.8%	2.5%	1.9%	100.0%
人とのかかわりを大切に、食を通して人々の健康を支えることのできる人材	201	308	193	132	53	887
	22.7%	34.7%	21.8%	14.9%	6.0%	100.0%
グローバルな視野を持ち、英語を使って仕事ができる人材	178	296	280	101	32	887
	20.1%	33.4%	31.6%	11.4%	3.6%	100.0%
地域の環境を活かした保育を創造でき、保育と子育てをめぐる課題解決を図ることができる人材	115	196	302	174	100	887
	13.0%	22.1%	34.0%	19.6%	11.3%	100.0%

問11. 勤務している管理栄養士の年齢区分(常勤職員のみ)

管理栄養士が勤務している企業・団体等(370箇所)で、常勤の管理栄養士のいる企業・団体等は327箇所の88.4%となっている。その企業・団体等のなかで、30～39歳の在職者がいる事業所が147箇所と最も多く、29歳以下(138箇所)、40歳～49歳(106箇所)と続いている。

図12

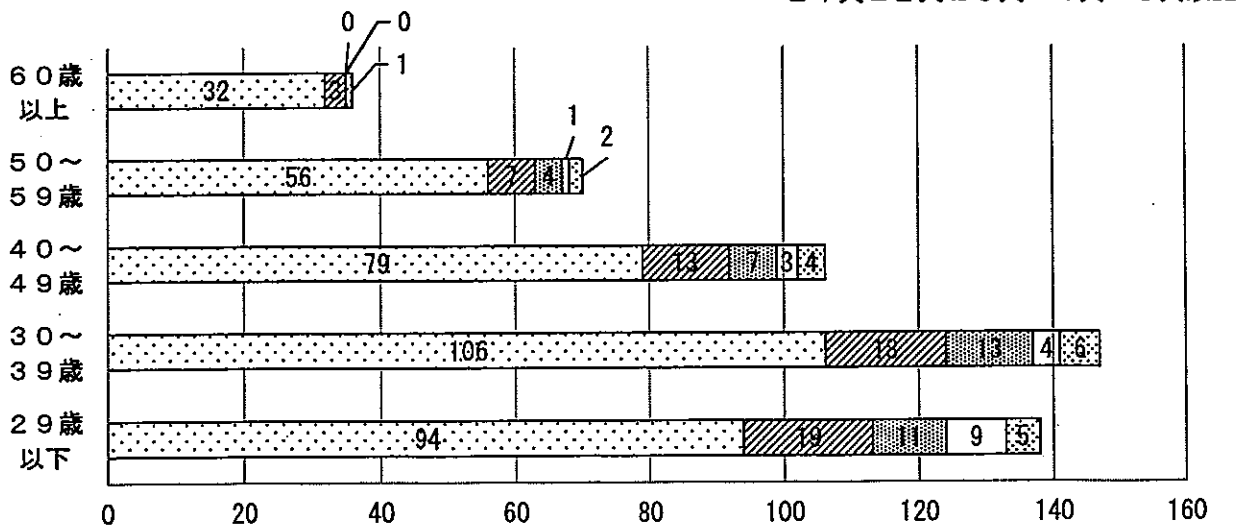


表11 管理栄養士の年齢

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	企業・団体等	割合 N=370	割合 N=327
1人	94	106	79	56	32	196	53.0%	59.9%
2人	19	18	13	7	3	54	14.6%	16.5%
3人	11	13	7	4	0	26	7.0%	8.0%
4人	9	4	3	1	0	11	3.0%	3.4%
5人以上	5	6	4	2	1	40	10.8%	12.2%
小計	138	147	106	70	36	327		
割合	37.3%	39.7%	28.6%	18.9%	9.7%	88.4%		
0人	232	223	264	300	334	43		11.6%
割合	62.7%	60.3%	71.4%	81.1%	90.3%	11.6%		
合計	370	370	370	370	370	370	100.0%	



問12. 勤務している保育士または幼稚園教諭資格保持者の年齢区分(常勤職員のみ)

保育士または幼稚園教諭が勤務している企業・団体等(239箇所)で、常勤の保育士または幼稚園教諭のいる企業・団体等は208箇所。その企業・団体等のなかで、29歳以下の在職者がいる事業所が166箇所と最も多く、30～39歳(158箇所)、50歳～59歳(146箇所)と続いている。

図13

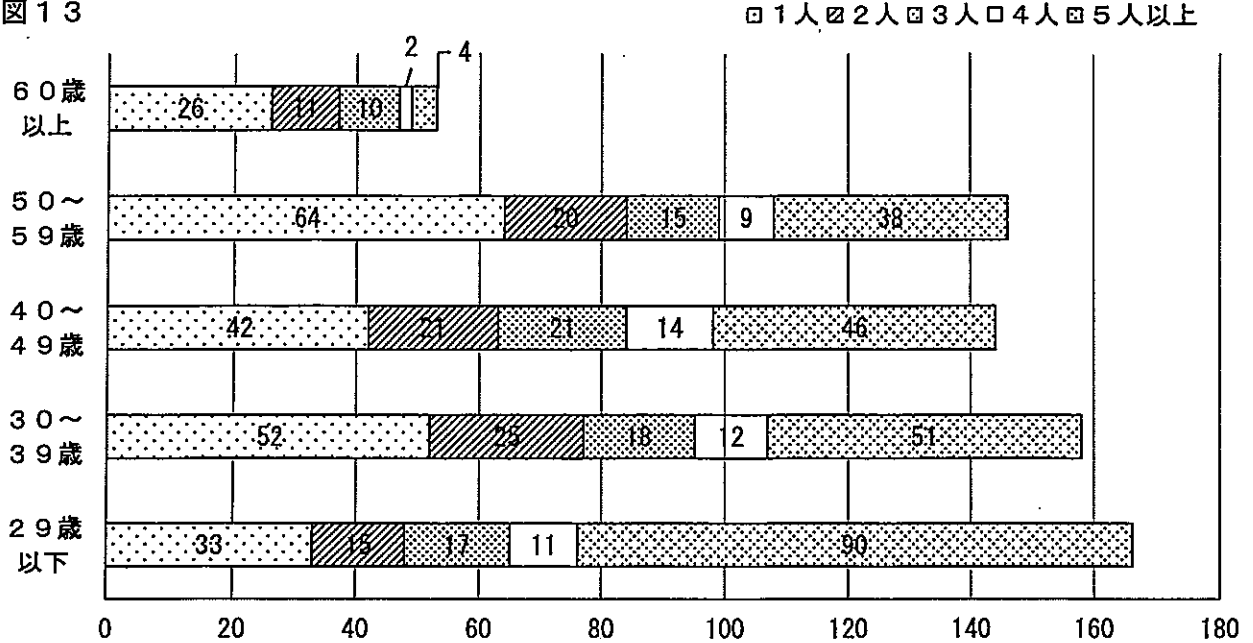


表12 保育士または幼稚園教諭の年齢

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	企業・団体等	割合 N=239	割合 N=208
1人	33	52	42	64	26	15	6.3%	7.2%
2人	15	25	21	20	11	19	7.9%	9.1%
3人	17	18	21	15	10	16	6.7%	7.7%
4人	11	12	14	9	2	13	5.4%	6.3%
5人以上	90	51	46	38	4	145	60.7%	69.7%
小計	166	158	144	146	53	208		
割合	69.5%	66.1%	60.3%	61.1%	22.2%	87.0%		
0人	73	81	95	93	186	31	13.0%	
割合	30.5%	33.9%	39.7%	38.9%	77.8%	13.0%		
合計	239	239	239	239	239	239	100.0%	

問13. 過去3年間の常勤職員の採用人数、また、そのうちの管理栄養士・保育士・幼稚園教諭の人数

平成25年度からの常勤職員の採用状況では採用なしが徐々に減ってきており、景気の回復とともに企業・団体等の採用意欲が高まっていると思われる。

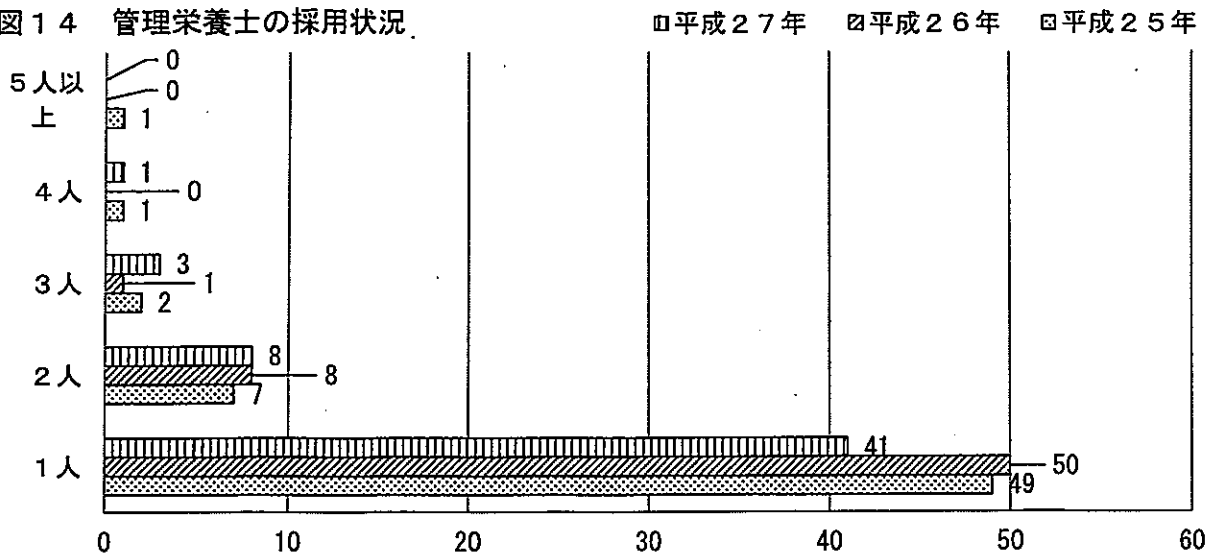
なお、常勤の派遣職員を含んでいる。

表13 常勤職員の採用状況

		平成25年	平成26年	平成27年
職員	1人	68	65	84
	2人	106	93	74
	3人	63	62	68
	4人	35	58	49
	5人以上	263	268	288
	0人	352	341	324
	割合	39.7%	38.4%	36.5%
	計	887	887	887

管理栄養士を採用する企業・団体等では、1人採用というところが各年度において高い割合である。  
また、5人以上の採用が平成25年に1箇所あったが、その後はない。

図14 管理栄養士の採用状況



保育士の採用状況では、1人または2人を採用する企業・団体等が毎年度多く存在している。

図15 保育士の採用状況

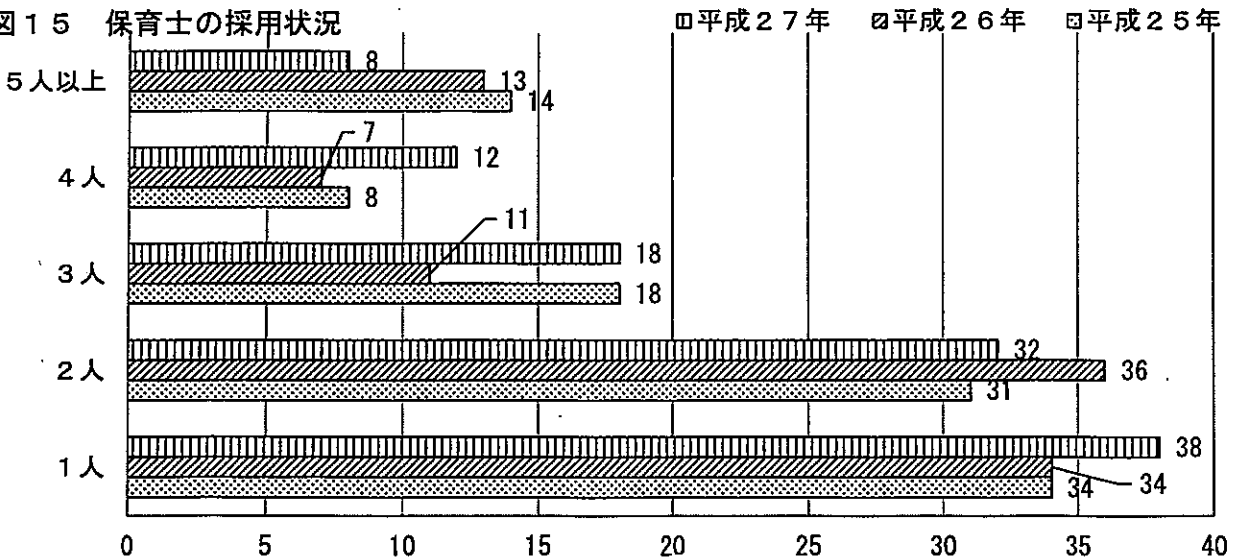


表14 各有資格者の採用状況

		平成25年	平成26年	平成27年
管理栄養士	1人	49	50	41
	2人	7	8	8
	3人	2	1	3
	4人	1	0	1
	5人以上	1	0	0
	0人	827	828	834
	計	887	887	887
保育士	1人	34	34	38
	2人	31	36	32
	3人	18	11	18
	4人	8	7	12
	5人以上	14	13	8
	0人	782	786	779
	計	887	887	887

幼稚園教諭の採用では1人または2人の採用が多いものの、他の有資格者に比べて採用する企業・団体等の数が多いとは言えない。

なお、幼稚園教諭の採用については、保育士・幼稚園教諭の資格・免許を併せ持つ者が長野県において約8割おり、カウント数の重複の有無については不明である。

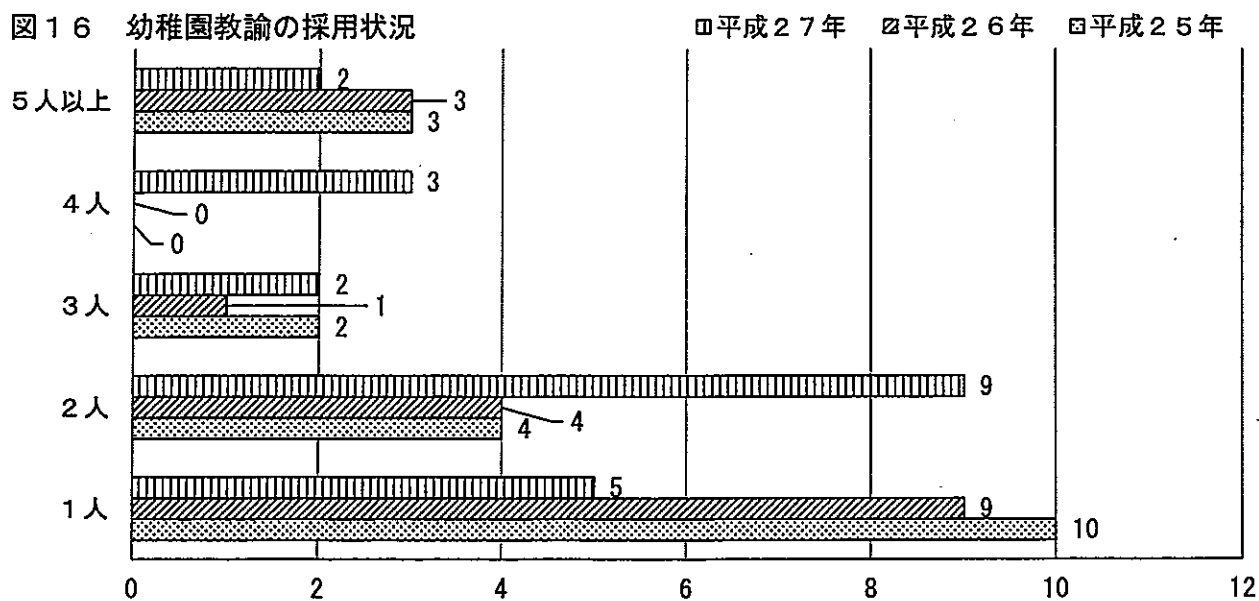


表15 各有資格者の採用状況

		平成25年	平成26年	平成27年
幼稚園教諭	1人	10	9	5
	2人	4	4	9
	3人	2	1	2
	4人	0	0	3
	5人以上	3	3	2
	0人	868	870	866
計		887	887	887